

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援センターふれも・しすい (児発)

公表日 令和7年3月20日

集計期間 令和6年12月1日～12月28日

回収数 68

93.1%

	チェック項目	はい	どちら		わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
			とも	いいえ			
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	67	1	0	0		・新事業所に移転して1年経過したため、子ども達は環境に慣れてきました。 ・こどもの特性、支援内容に応じて、個別療育、集団療育がお子様の活動を制限することのないよう確保に努めたいと思います。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	57	4	2	5	・ST,OTの数が増えしてほしい。 ・後任も決まらず担当が学期途中で外れた。個人都合ならば仕方ないですが、せめて年度変わりとか考えて頂きたかった。 ・幼稚園を欠席せずに受けれる時間帯をお願いするのに難航した。先生によって質にかなりの差を感じる。ある程度の質の差は施設でうめてもらい、偏りを避ける対策が必要と感じる。	・人員配置の基準は満たしていますが、言語聴覚士の枠が足りなくなり、子どもにはご不便をおかけしています。機能訓練士の募集をしています。 ・契約時に利用希望時間をお聞きしてなるべく要望に沿えるようにスケジュールを組むようにしています。 ・専門性の高い支援・療育を行うためのスキル、専門性向上のための研修を定期的実施しています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	64	2	0	2	・入口に靴を脱いで一度足を乗せられる台があるとは難しい。 ・正面の玄関は良いと思うが、窓から入る方法はどうかあ…と。	・各部屋から入室するための台の検討をします。 ・正面玄関から入室される利用者も少なくはありません。各指導室からの入室は、事業所を立てる時の近隣との話し合いで静かな環境を保つためであり、利用者にはご協力をお願いしている次第です。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	68	0	0	0	・つい、スイカの部屋の各道具が気になるようです。	・施設が新しくなったため、構造化された空間になり、子どもにとっても良い環境になりました。 ・他の部屋の教材が気になる子どもは多いです。時にはその部屋で療育ができるように検討します。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	66	0	0	2	・親としても、どうするのが良いか等のアドバイスもほしい。 ・まだ開始したばかりなのでわからない。	・保護者との信頼関係を築き、保護者の不安に寄り添えるようにしていきます。疑問に思ったことは、その場で話せる関係作りをしていきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	64	2	0	2	・合っていると思う。	・スタッフ会議で話し合った内容を盛り込んでいるので、合っています。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	67	1	0	0	担当される方によって違うと思う。	・個別支援計画は、保護者のニーズをお聞きした上で、こどもの成長を踏まえて作成されています。面談を重ねて保護者の納得のいく支援計画作成に努めます。 ・保護者の思いとこどもの成長を考えた計画を心掛けています。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	61	3	0	4	・「家族支援」「移行支援」を知らない。	・本人支援をはじめ、こどもの支援に必要な項目で、具体的に内容を定め、個別支援計画立案時に支援計画会議で出た意見を反映させ、渡す時に説明しています。

供	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	64	4	0	0	・支援計画作成会議時に、児童発達支援計画に沿うように心掛けています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	59	3	0	6	・療育中・療育後に保護者とこどもの様子を共有させていただき、常に変化するこどもに合わせてプログラムを考えています。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	41	7	3	17	・通常の幼稚園以外ではとくにありません。 ・幼稚園に通っているので必要ないと思う。 ・現在、地域の他施設のこどもと活動する機会は設けていません。各自、幼稚園・保育園に通っていたり、スイミング等習い事の中で交流しているこどもが多いです。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	67	0	0	1	・契約時に運営規程、利用者負担等については説明をしています。また、変更がある時は、お知らせの文書やぶれもだよりで周知しています。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	67	1	0	0	面接時に「個別支援計画」を示しながら保護者に説明しています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	64	3	0	1	・年間計画の中に保護者勉強会として年3～5回、保護者向けのプログラムを設定しています。今年度は、5月から5回コースのペアレント・トレーニング、嘱託医による講演会、先輩ママによる体験談やおしゃべり会を行いました。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	62	5	0	1	・幼稚園の行事の様子や、日々何か変化があった時に連絡帳やLINEなど報告できる機会(ツール)があつたら忘れずに情報共有できるかと思いました。 ・療育は基本保護者同席のため、療育中・療育後に保護者とこどもの様子を共有させていただいています。 ・療育後の時間で足りない時は、電話やライン等で続きの内容を確認させていただいています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	59	6	0	3	・定期的な面談が設定されていれば有難いです。 ・こどもの発達の状況や課題について療育中にも確認し、保護者と情報交換しながらアドバイスをさせていただいています。 ・2月は定期的な面談もしていきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	66	2	0	0	・支援担当者は、こどもと信頼関係を築くため、様々なアプローチをしています。 ・こどもが充実感、達成感を持って療育を終えるように、スタッフは常に心がけています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	48	5	0	15	・一方の配偶者のみがLINE登録 ・父母の会にまだ参加したことがないので。 ・父母の会はありませんが、今年度は、保護者勉強会等でおしゃべり会を設け、母同士の仲間作りができるように設定しました。次年度もおしゃべり会を計画します。 ・きょうだい児同士の交流は現在ありません。必要に応じて考えていきます。
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	62	3	0	3	・相談等は、療育中や年2回以上のモニタリング時に行っています。また、必要に応じて随時実施しています。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	65	3	0	0		・支援時には、原則、保護者の同席をお願いしています。支援後に、保護者と子育てに関する悩みについて相談を受ける時間は用意し、助言等を行っています。また、保護者からの相談があった場合に、改めて面談の機会を設けてる場合もあります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	60	2	0	6	・SNSやっても良いかも（インスタとか）	・「ぶれもだより」（広報紙）を毎月保護者様あてに発行しています。活動の概要や行事予定、支援の啓発を載せています。 ・業務に関する自己評価については、ホームページへの掲載が必須となっています。今後も、継続して取り組みます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	65	0	0	3		・事業所内で個人情報保護・漏洩防止についての研修を随時行っています。法令等の確認にとどまらず、職員間で厳重に注意喚起を行なっています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	52	2	0	14	・各種マニュアルはあると思いますが実際訓練が実施されたかどうか不明です。 ・訓練を行っている事は知っているけれど、まだ未参加なので。	・業務継続計画（自然災害・感染症）・各種緊急時対応マニュアルを入り口に置き、いつでも閲覧できます。また、必要に応じて広報紙への掲載や保護者会等で情報提供しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	48	3	0	17	・各種マニュアルはあると思いますが実際訓練が実施されたかどうか不明です。 ・多分。	・計画に基づいて、緊急事態を想定した各種避難訓練を毎月行っています。終了後は、スタッフの動きの確認をして改善点等の話し合い、共有しています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	58	3	0	7		・安全計画については、いつでも閲覧できるように入り口に置いてあります。また、必要に応じて広報紙への掲載や保護者会等で情報提供しています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	51	3	0	14	・おそらく毎回、祖母がついているので、今のところは必要ないと思いますが…。	・基本保護者同席のため、事故や怪我が発生した場合、すぐに報告ができます。分離で療育をしている間の事故については、速やかに保護者に連絡を取り、必要に応じた対処をしています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	67	1	0	0		・保護者同席でもあるので、安心して通所できていると思います。今後も、信頼していただける事業所を目指します。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	65	2	0	1		・通所の日を楽しみにしていると保護者からお声を多くいただいておりますが、中にはそうでない子どももいます。スタッフと子どもとの信頼関係を築き、療育の質を上げていくため、研修を重ねます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	65	3	0	0	・毎週の支援には大変感謝ですが、言語聴覚士さんからの指導・助言の機会が、もう少しあることを願っています。	・スタッフの人員配置は基準を満たしているものの、言語聴覚士不足で、子どもや保護者のニーズにお応えできていないのが実情です。現在、言語聴覚士については募集をしています。機能訓練士を増やし、子どもにとってより良い支援ができるようにしていきます。